



長野市、上田市、辰野町に所在する12件の建造物が 国の登録有形文化財に登録されます

本日、令和6年3月15日(金)に開催された文化審議会文化財分科会の審議・議決を経て、下記建造物について、文化審議会から文部科学大臣へ登録有形文化財に登録するよう答申されました。今後、官報告示を経て、登録されます。

なお、本件が登録されますと、県内の登録有形文化財は、639件(建造物638件、美術工芸品1件)になります。

今回の答申における主なもの 一覧表、概要は別添資料参照

小野宿の繁栄を伝える本棟造りの旅籠 ^{はたご} 旧小澤家住宅(油屋)

三州街道沿いに位置するかつての旅籠で、通りに東面して建つ。
切妻造り妻入り鉄板葺きで、街道に沿って長大な間口を構えている。
宿場の印象的な景観をつくっており、現在は地域交流施設として活用している。



個人と社会の ウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び～

第4次長野県教育振興基本計画 推進中!
— 長野県教育委員会 —

学び応援キャラクター「信州なび助」©長野県教育委員会信州なび助



(問合せ先)

担当：長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課

文化財係 三木、市川

電話 026-235-7441(直通) 内線 4427

F A X 026-235-7493

E-mail bunkazai@pref.nagano.lg.jp

文化財の名称等

名称	員数	基準	建設年代	所在地
白髯(しらひげ)神社拝殿	1棟	1	明治 11 年	長野市鬼無里日影字祖山 4957
離山(はなれやま)神社本殿	1棟	2	江戸中期	長野市松代町清野字離山 1917
離山神社拝殿・祝詞殿(のりとでん)及び本殿上屋(うわや)	1棟	1	文化 13 年	
旧佐藤家住宅(藤本) 一号蚕室	1棟	1	明治 23 年	上田市上塩尻字南側 91
旧佐藤家住宅(藤本) 一号蚕室附属室	1棟	1	明治中期	
旧佐藤家住宅(藤本) 二号蚕室	1棟	1	明治 23 年	上田市上塩尻字南側 88
旧佐藤家住宅(藤本) 文庫蔵	1棟	1	明治前期	上田市上塩尻字南側 91
旧佐藤家住宅(藤本) 味噌蔵	1棟	1	明治前期	
旧佐藤家住宅(藤本) 表門	1棟	1	明治中期	上田市上塩尻字南側 91-3
旧小澤家住宅(油屋) 主屋	1棟	1	万延2(1861)年	上伊那郡辰野町大字小野 字町 975
旧小澤家住宅(油屋) 表門	1棟	1	江戸末期	上伊那郡辰野町大字小野 字町 975-1
旧小野村下町(しもまち) 火の見櫓	1棟	1	昭和 30 年	上伊那郡辰野町大字小野 字町 823-2

基準＝登録有形文化財登録基準

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第 182 条第 2 項に規定する指定を地方公共団体がやっているものを除く。）のうち、原則として建設後 50 年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの

- 1 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 2 造形の規範となっているもの
- 3 再現することが容易でないもの

破風を重ねた華やかな拝殿

○ 白髭神社拝殿 1件

長野市西方の山間、本殿の東に建つ拝殿。入母屋造平入鉄板葺で正面に軒唐破風付向拝を配し千鳥破風を飾る。柱に直接桁を載せ、軒は二軒繁垂木。三方に擬宝珠欄付縁を廻らし脇障子を建てる。内部は一室の板敷で竿縁天井。建立年は宮繕請負証による。大工は小林金五郎。本殿（桃山時代）は昭和34年に国重要文化財に指定された。



白髭神社拝殿



〔問合せ先〕長野市教育委員会 文化財課

電話 026-224-7013

松代城跡南西の小山に鎮座する神社

○ 離山神社本殿など 2件

松代城跡南西の小山に鎮座する本殿、拝殿・祝詞殿及び本殿上屋。本殿は境内北の覆屋内に南面して建つ、一間社流造りこけら葺き。全体に塗装彩色を残し、丁寧なつくりの本殿。拝殿・祝詞殿及び本殿上屋は、境内南辺に建つ複合社殿。拝殿は正面に向拝を付して、側面は斜面上に縁を張出し、懸造りとする特異な形式。丘上の高低差を巧みに利用した雄大な社殿。



離山神社拝殿



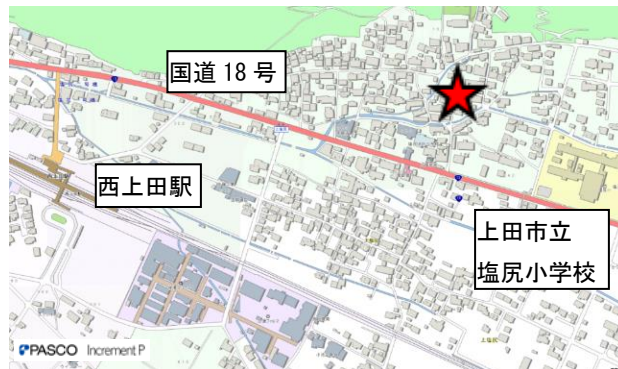
〔問合せ先〕長野市教育委員会 文化財課

電話 026-224-7013

上田市街地北西に位置する旧蚕種製造販売業の屋敷

○ 旧佐藤家住宅（藤本）一号蚕室など 6件

藤本を屋号とする佐藤家の宗家である。昭和2年に焼失した主屋以外に一号蚕室、一号蚕室附属室蚕室、二号蚕室、文庫蔵、味噌蔵及び表門が残る。敷地中央に建つ一号蚕室は二階建ての南北棟。地下貯桑庫や火炉、簀子（すのこ）天井や開閉式換気口など残る。附属室は一号蚕室の北に接続する蚕室。二号蚕室は二階建ての東西棟で、棟全体に越屋根を設け、南北に下屋を付す。内部は火炉、簀子天井や開閉式換気口など残し、往事の蚕種業の様相を伝える。



旧佐藤家住宅（藤本）一号蚕室

〔問合せ先〕 上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 電話 0268-23-6362

三州街道の小野宿北寄りに位置する、かつての旅籠

○ 旧小澤家住宅（油屋）主屋など 2件

三州街道の小野宿北寄りに位置し、かつて旅籠を営んだ主屋。通りに東面する本棟造で棟頂部に雀踊りを飾る。広い式台玄関が格式を示す規模が雄大な町家。同時期建築の表門は、通りに東面する薬医門で、勇壮な構えで旅籠の格式を伝える。平成29年に辰野町の所有となり、現在は地域交流施設としての活用が進んでいる。



旧小澤家住宅（油屋）主屋

〔問合せ先〕 辰野町教育委員会 学びの支援課 文化係 電話 0266-41-1681

三州街道沿いに建つ、地域のランドマーク

○ 旧小野村下町火の見櫓 1件

高さ17メートルの鉄骨造の櫓で、三州街道沿いに建つ。トラス構造の四脚、平面正方形の造りで、頂部に設けた見張台に尖塔形宝形（ほうぎょう）屋根を載せ、中央に半鐘を吊る。見張台、屋根ともに正方形で、屋根上に避雷針をつける。軒先の蕨手（わらびて）状飾りなど繊細な装飾を施している。リベット接合によって組上げられ、安定感がある。



旧小野村下町火の見櫓



〔問合せ先〕辰野町教育委員会 学びの支援課 文化係 電話 0266-41-1681